



# 下松中学校区



## よみがえれ！伝説の和歌水湧水～忘れ去られようとする和歌水復元に向けて～

降松神社中宮より少し奥に 琳聖太子子孫ゆかりと伝わる湧き水(和歌水湧水)がありました。長い箇土砂に埋もれたままでしたが再び甦らせようと活動が始まり、生徒も参加しました。

山の奥深い場所での作業では自然に対する畏敬の念が湧いてきたとともに下松の歴史を感じました。下松の歴史についてもっとくわしく知りたくなりました。(3年生生徒)

NPO法人降松平和の里ハイキングの会 理事長  
永田 憲男さん

「和歌水湧水」は降松神社中宮建立の礎となる場所だといわれており、ここを復元することにより地元の文化遺産に目を向け、地元愛の育成にも役立てていただきたいと思います。



## 下松中学校

## 地域の方との交流の場～CS農園で野菜を収穫したよ～

## 下松小学校

## 公集小学校



毎週月曜日、KGS(くだまつ・ガーデン・センター)の方々が、中庭のCS農園で野菜を育てられています。収穫は子どもたちと一緒にを行い、季節ごとの野菜の成長と共に喜んでいます。

どんな野菜ができるのか、楽しみにしていました。じやがいもがこんなにたくさん収穫できるとは思いませんでした。これからも、一緒に野菜を収穫したいです。(6年生児童)

学校運営協議会会長 森氏 民雄さん

毎週月曜日のKGSの活動をおして、子どもたちとふれ合うことができ、元気をもらっています。今後も、地域の方が集う場になればいいと考えています。

## 花岡小学校

## 未来のための「マイライフ」～『十さいの集い』にむけて～

キャリア教育の一環として、総合的な学習の時間を使って地域で働く5名の方をゲストティーチャーに招き、働くことの意義ややりがい、努力することについての講話を聞きました。

人を助ける事は本当にむずかしいことが分かりました。たくさん努力をしたら頑張った分だけ返ってくるので、努力をいっぱいしたいです。一人でも多くの人を助けたいです。(4年生児童)

下松市消防本部 消防士 重政 拓也さん

夢を叶えるためには、努力、思考力、覚悟、運が必要です。簡単に結果は出ませんが、覚悟をもって何事にも取り組み、努力の質を上げるために考え、諦めない人に結果はついてきます。



## 実験・探究はおもしろい！～理科ボランティアさんとともに～

教員と理科ボランティアの方々が協力して準備し、実践する理科の授業。中国大会で成果を発表。ボランティアさんに見守られ、児童の発想を大切にした楽しい学習が進んでいます。

私たちの考えた実験方法に合わせて道具の準備をしてくださるので、特別な実験もできました。理科ボランティアさんに考察を話すと、ほめながらポイントを教えてくださるのでやる気が出ます。(6年生児童)

理科ボランティア代表 古川 敬信さん

中国大会でも、子どもたちがいつものように全員で要領よく実験し、活発に意見交換する様子に他県の先生方から高い評価の声をいただきました。これからも理科好きな子を増やすよう活動していきます。



## 久保小学校

## ふるさと清掃クリーン作戦～地域の方々へ感謝の心を伝えよう～

いつも温かく見守って下さる地域の方々へ感謝の心を伝えよう、またSDGsの一環として取り組もうと、「こみすクラブ」の生徒が中心となり企画・実践しました。

清掃活動を企画・参加し、久保中生徒、地域の方々、私達を見守ってくださる先生方が一つになり、心がほっこりした時間を過ごすことができました。(1年生生徒)



学校運営協議会委員 蔵田 幸男さん

「こみすクラブ」の生徒が主体となって考えた『ふるさと清掃クリーン作戦』は、卒業生も参加し、とても充実した活動でした。これからも感謝の心と前向きな姿勢でチャレンジ！！



## ひろがれ えがお～昔の遊びを地域の方に教えてもらおう～

1年生の生活科の学習で、地域のシニアクラブや婦人会の方から、昔の遊び(竹とんぼ、コマ回し、羽根つき、お手玉、あやとり)を教わり、交流も深りました。

コマ回しや羽根つきをしたことがなかったけれど、名人に教えてもらって上手にできるようになりました。うれしかったです。冬休みに家でもやってみたいです。(1年生児童)



久保ふれあいクラブ会長 猪木 英雄さん

学ぼうとする子どもたちの目が輝いていました。男女分け隔てなく、いろいろな遊びに挑戦できてよかったです。もっと多くの遊びを教えてあげたかったけど、安全が問われている今は、ちょっと無理かな。

## 豊井小学校

## みんなを守る町づくり～命を守るためにできることを地域の人と考えよう～

大規模災害を想定し、隣接する幼稚園や自治会と連絡を取りながら避難訓練を行い、避難後、住んでいる地区ごとに地域の方と一緒に相談しながら避難カードを作成しました。

大きな地震や台風・豪雨の時にどんな危険があるか、いつどこに避難すればいいかを地域の方とを考えました。危険な場所も教えてもらって避難カードを作ることができました。(6年生児童)

学校運営協議会委員 井上 明典さん

地域が一体となった活動で、より糾が強くなつたと感じました。道を歩いていると、子どもたちから声をかけられるようになりうれしい毎日です。もっともっと「明るい豊井」にしていきましょう。



## 中村小学校

## 本に親しむ子どもを育てる～読み聞かせボランティアによる朝の読書活動をおして～

毎月1回、木曜日の朝に読み聞かせボランティアによる読書活動を行っています。学年や時期に合った本を選んで読み聞かせすることで、子どもたちの言葉の世界が広がっています。

大きくてはっきりとした声でとても聞きやすいです。また、本によって読み方を変えて読んでくださるので、読んでくださった本が大好きになりました。(3年生児童)

中村小読み聞かせの会 松村 美代子さん

地域ボランティアとして読み聞かせ活動をしています。子どもたちの笑顔と、「本が好きになったよ！」の声に励まされ、仲間とともに楽しく活動しています。



## 東陽小学校

## 日本の伝統文化を感じよう～しめ縄作りをおして～

地域のしめ縄作り名人から、しめ縄作りを学びました。作りながら、しめ縄を正月になぜ飾るのかについてもお話を聞きました。これからも伝統を受け継いでいきたいです。

最初は、しめ縄作りは簡単だと思っていたけど、作ってみたら意外と難しかったです。でも、地域の皆さんのがわかりやすく、優しく教えてくれたので、できるようになりました。(5年生児童)



たくましい久保っ子を育てる会 武田 保男さん

「たくましい久保っ子放課後子ども教室」は、地域の伝統文化を継承するため、地域の人を講師に迎え、子どもたちが明るく元気に育つため、学校施設を活用し、活動しています。